

敬愛短期大学と相互連携に関する協定を締結します！
～保育人材の育成・確保と保育の質のさらなる向上に連携して取り組みます～

千葉市と敬愛短期大学は、保育人材の育成や保育の質の向上に関する連携協定を締結するので、お知らせします。両者が相互に人的資源等を活用し、地域子ども・子育て環境の向上を図ることで、「こどもまんなか社会」の実現に寄与することを目指します。

また、同協定の締結式を行いますので、併せてお知らせします。

1 協定締結の経緯・目的

現在、国の保育政策は「量」から「質」への転換が進められている中、千葉市の保育需要は引き続き高い水準で推移していくことが見込まれており、保育人材の確保と資質向上が重要な課題となっています。

敬愛短期大学は、長年に渡り保育士の養成に取り組むとともに、地域貢献活動にも積極的に取り組み、令和6年4月に佐倉市から千葉市稲毛区へ全面移転しました。

こうした背景を踏まえ、千葉市と敬愛短期大学が相互に人的資源や専門性を活用し、地域子ども・子育て環境の向上を図ることは、「こどもまんなか社会」の実現にも資するものと考え、保育人材の育成や保育の質の向上に向けた連携協定を締結することとしました。

2 連携事項

- (1) 保育人材の育成および確保に関すること
- (2) 保育の質の向上および課題解決のための専門性活用に関すること
- (3) 子育てを通じた地域交流に関すること
- (4) その他、協定の目的を達成するために必要な事項に関すること

3 協定に基づく連携した取り組み

今年度、敬愛短期大学から提案のあった取り組みを、実証プロジェクトとして試験的に実施しました。その結果を踏まえ、今後、千葉市と敬愛短期大学が協力して進めていく具体的な連携内容を整理しました。

- (1) 保育人材の育成および確保に関すること
 - ・公立保育所での授業等の実施
 - ・千葉市職員による公立保育所就職説明会の実施
- (2) 保育の質の向上および課題解決のための専門性活用に関すること
 - ・敬愛短期大学教員による公立保育所職員向けの研修等の実施
- (3) 子育てを通じた地域交流に関すること
 - ・敬愛短期大学が実施する地域の親子向けイベントの広報協力

4 協定締結式

(1) 日時

令和7年12月24日(水) 16:00～16:30

(2) 場所

市役所高層棟4階 市長応接室

(3) 出席者

学校法人 千葉敬愛学園 理事長 ^{さんべい}三幣 ^{としお}利夫 様
千葉市長 神谷 俊一

<参考>敬愛短期大学について

1 概要

昭和25年に設立された敬愛短期大学は、令和6年4月に佐倉市から千葉市稲毛区に移転しました。「敬天愛人」を建学の精神とし、309人(令和7年5月1日現在)の学生が現代子ども学科で学んでいます。

幼稚園教諭、保育士の養成を主な目的とし、子ども一人一人の個性を理解できる温かな人間観を醸成するため、実習・模擬授業等に力点を置き「実践的な学修」を実施しています。

2 実証プロジェクト

今後、連携して取り組む内容を検討するため、敬愛短期大学からの提案により実証プロジェクトを実施しました。

(1) 公立保育所での授業

6つの授業等で延べ346人の学生が、座学で学んだ理論に基づき、公立保育所で子どもと触れ合いながら現場経験を積み、より一層実践的な知識と技術の習得、子どもや保育現場への理解を深めました。

(2) 千葉市職員による公立保育所就職説明会

公立保育所の特色・働く魅力・勤務条件・採用試験に関する説明や敬愛短期大学を卒業した保育士と学生の意見交換を実施しました。

(3) 敬愛短期大学教員による公立保育所職員向けの研修

3つの保育所で、インクルーシブ保育や異年齢活動で育まれる力など、テーマに応じた専門分野教員による講座を実施しました。

(4) 敬愛短期大学が実施する地域の親子向けイベントの広報協力

2つのイベントについて、50カ所の公立保育所・認定こども園でチラシを掲示しました。



授業実施の様子(劇遊び)



敬愛短期大学教員による研修